

古 考える葦



あの異常に暑かった夏がうそのように、涼しく爽やかな空気になってきましたね。でも、日により気温の差が大きいので、皆様も体調には充分お気をつけください。体力が低下すると免疫力も低くなってしまいます。これから、インフルエンザ等も心配な時期になってきます。どうぞ、規則正しい生活をして（早寝、早起き、朝ごはん）、気力、体力とも充実した秋を送りましょう。

また、30年度ももう折り返し地点に到達してしまいました。月日が経つのは早いですね。特に、6年生にとっては後半年で小学校生活も終わりを迎えてしまいます。卒業までの一日一日を大切に生活して欲しいと願います。

後期に向けて 《後期始業式に話したこと》

今日から後期が始まります。季節も暑い夏からすいぶん涼しくなり、秋らしくなりましたね。大分過ごしやすくなりましたから、これからは勉強に、運動にいろいろ頑張るのに良い時期になりました。これまで私は、みんなの前ではいつも「挨拶」について、お話ししてきました。夏休みには「挨拶を積極的にしましょう」ということを宿題として出しました。挨拶はいつも言っていますが、大切なことなので、後期も引き続き気をつけていきましょう。そして、これからは挨拶だけでなく、「できることを増やす」ということも心がけて欲しいと思います。挨拶や返事ができなかった人が、進んでできるようになることも、一生懸命勉強し、今までできなかったことができるようになることや苦手な教科を少なくすることなど、できること、できたことを増やしてください。お掃除や靴揃え、わがまましないでみんなと仲良くすることや、1年生は、一人でできることを増やすことなどもそうです。期待しています。

また、後期は宿泊学習や遠足など他校と比較される場がたくさんあります。いつもとは違った学びの場がたくさんあります。自分の感性を磨き、いろいろなことに気づく目と心を持って欲しいと思います。そうしたことが自分を成長させます。「挨拶ができる」「できることを増やす」後期だということに刻んで学校生活を送りましょう。「できることを増やす」ということは、簡単そうで意外と難しいものですから、意識して努力してください。

ぜひ、明るい挨拶が飛び交い、みんなができることが増えた後期になるよう期待しています。

避難訓練（不審者対応）が行われました

本校では、9月6日（木）に避難訓練を行いました。4月に行われた地震の避難訓練と同じように、年間行事に位置付けられているものです。

今回の避難訓練では、3年1組に不審者が侵入したとの想定で訓練が行われました。避難命令の後、児童は殆ど話をせず、整然と体育館に避難することができました。今回のような不審者対応においては、不審者を無用に刺激しないことも大切です。悲鳴をあげたり、挑発したりするような態度は危険を招きます。ですから、今回のように私語を慎み、速やかに避難することが大切です。みんな真剣な表情で、低学年児童も担任の言うことをよく聞いて行動できました。素晴らしい態度に感心しました。

今の日本は、想定外の災害も多く、学校に侵入した不審者の発砲により死者も出ています。自然災害も頻発し、日本各地で猛烈な台風や大地震による被害が起こっています。このような現状を踏まえ、今後はより一層危機管理を徹底していかなくてはならないと強く思っています。今は、担当職員とこれからの避難訓練方法の見直しを図っているところです。

また、登下校中や自宅で、屋外で災害に巻き込まれる危険性もあります。地震、雷、竜巻、大雨、台風、不審者などの対応について、家族で話し合っておかれるとよいでしょう。普段からの備えが、いざと言うときに役立ちます。



先生方も訓練しています



真剣に話を聞けました



逃げ方を教わりました



学力調査 児童質問紙の結果から

今回は学習面を中心に考察しました。今回は、それ以外の部分を中心にお知らせします。
【○全国に比べ高いもの ●全国に比べ低いもの】

- 自分には、良いところがあると思う
- 学校の決まりを守っている
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある。
- 新聞を読んでいる。
- 全国平均に比べて、本校児童は学習が長く、本もよく読んでいる。
- 理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えるし、理科の授業は好き。
- 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考える。
- 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- 今住んでいる地域の行事に参加している。
- 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある。
- 算数の授業で新しい問題に出会ったとき、それを解いてみたいと思う。

本校児童は「自尊心が高く、決まりを良く守る」という傾向が見られました。これは、私が日頃子どもと接したときにも同様に感じることで。特に、決まりを良く守り清掃も一生懸命やる子どもが多いことは、とても素晴らしいところです。そして、新聞をよく読み、社会の出来事に関心が高いことにもびっくりしました。自分が住んでいる地域のために、何かできないかと考える子ども多いことにも驚き、感心しています。

しかし、その反面人の役に立つ人間になりたいとか、地域活動への参加意識は薄いので、不思議に思います。家庭学習も比較的良く行い、読書の習慣も付いているようです。このように、本校児童には優れているところがたくさんあります。学校では、これらの良いところをさらに伸ばし、困難にも立ち向かうチャレンジ精神をつけるよう、支援していききたいと思います。

下野市小中学校音楽祭に参加しました！！

9月15日（土）、今年も石橋中学校体育館を会場として、下野市小中学校音楽祭が開催されました。本校は、昨年同様吹奏楽部と合唱部が参加し、素敵な演奏を披露しました。合唱は、午前中2番目の出演でしたので、声が上手く出るかそして、緊張しすぎていないか心配でした。でも、子どもたちはそんな大人の心配をよそに、一生懸命大きく口を開けてきれいなハーモニーを創り出してくれました。そして、吹奏楽は、午前中の取りを務めました。夏休みも一生懸命練習し、音作りに励んできた成果を発揮することができました。なかなか聴き応えのある曲で、迫力ある古山サウンドを響かせてくれました。

下野市の殆どの小中学校が参加する音楽祭で、毎年レベルが上がっているのを感じました。古山小もプライドを持って、これからも練習を続け、より美しく迫力ある演奏になるよう頑張っていきたいと思えます。名実ともに音楽いっばいの古山小にしていきたいと思います。皆さん、子どもたちのがんばりを応援してください。



玄関が十五夜バージョンになりました

今年は9月24日が十五夜でした。十五夜では、お月見団子とすすきを供えてゆっくりとお月見を楽しむのが習わしです。お供えも今はお団子ですが、本来はその時期に収穫された穀物を、感謝の意味を込めてお供えするということのようです。すすきは、「魔除け、邪気を払う」効果があり病気を予防する意味を込めたもののようなのです。また、十五夜というと満月のイメージがありますが、必ずしも満月ではありません！何より、お月見を楽しむ心のゆとりを忘れないようにしたいですね。

※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載していますのでぜひご覧下さい。
学校HPアドレス http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/

こちらからもご覧になれます



